第**3**講　【倫理編】社会とは（公共的な空間）

PART1 日本の思想

Chapter1　前近代の日本思想

目標
日本文化・思想の大きな特色は何か，考えてみよう。
日本に最も大きな影響を与えた外来の宗教と学問について知ろう。

1　日本の風土と日本思想

①日本の〔　　　　　〕→和辻哲郎『風土』による３類型（モンスーン型，砂漠型，牧場型）
　A　日本の自然風土（四季の変化・自然は恵み＆暴威）と精神風土（受容的で忍従的）
　B　島国，ほぼ単一民族，農耕民族（ムラ意識），ウチとソト，**ハレ**と**ケ**
　C　西洋の「**罪**の文化」に対する「〔　　〕の文化」，**穢れ**を忌み嫌う
②日本思想の発生→国内文化と外来文化が共存・重層
　A　縄文時代→**アニミズム**〔精霊信仰〕
　B　弥生時代→シャーマニズム〔呪術〕やハレの行事としての**祭り〔祭祀〕**
　C　大和時代→**カミ〔神〕**の存在（**八百万神**），神事としての**神道**が成立，**禊**と**祓**
　D　奈良時代→『〔　　　　　　〕』『**日本書紀**』による日本神話
　　イザナギ・イザナミノミコトや天照大神，高天原・葦原中国・黄泉国・常世国
　　※全ての神々や世界は「**おのずから**」なった。
③日本人の倫理観・美意識
　A　**清き明き心〔清明心〕**，正直，誠実，外からの他者を歓待する態度
　B　**無常観**→鴨長明『方丈記』や兼好法師『徒然草』
　C　**幽玄**→観阿弥・世阿弥の**能**〔猿楽能〕
　D　**わび**→〔　　　　　　〕が大成した**茶道**〔茶の湯〕
　E　**さび**→〔　　　　　　　〕が大成した**俳句**

2　日本仏教の展開

①〔　　　　　　　　〕**〔厩戸王〕**の仏教導入（６世紀末～７世紀初め）
　憲法十七条を制定「〔　　〕をもって貴しとなし，……」
②奈良仏教（８世紀）→**鎮護国家**思想の下での南都六宗・鑑真・行基など

③平安仏教の成立（９世紀前半）

A　**天台宗→**〔　　　　　〕**〔伝教大師〕**「一切衆生悉有仏性」を考え法華経を重視

B　**真言宗→**〔　　　　　〕**〔弘法大師〕大日如来**の神秘の教えである密教を伝える

C　**神仏習合**の進展→本地垂迹説や修験道

④**末法思想**と浄土信仰（10 世紀後半～）→空也〔市聖〕や源信〔恵心僧都〕

⑤**鎌倉新仏教**（12 世紀後半～ 13 世紀後半）→易行・選択・専修

A　**念仏**「南無阿弥陀仏」→他力本願

〔　　　　　〕の**浄土宗**，〔　　　　　〕の**浄土真宗**〔一向宗〕，**一遍**の**時宗**

※法然は専修念仏，親鸞は**悪人正機説**，一遍は**踊念仏**を説く。

B　**坐禅**「……」→自力開悟「禅宗」と呼ぶ

栄西の**臨済宗**（公案問答を行う），〔　　　　　〕

の**曹洞宗**（「只管打坐」「身心脱落」）

C　**題目**「南無妙法蓮華経」→法華経至上主義

日蓮の**日蓮宗**〔法華宗〕

坐禅

3　日本の近世思想

①**儒学**（中国の学問）

A　林羅山らの**朱子学**と中江藤樹らの**陽明学**（他に折衷学・考証学も）

B　〔　　　　　〕→孔子・孟子の原典やそれ以前の思想に帰るべき

あ　聖学　　→**山鹿素行**の士道

い　古義学　→**伊藤仁斎**の「**誠**」「忠信」

う　古文辞学→**荻生徂徠**の礼楽刑政

②**国学**（日本の学問）→契沖，荷田春満，**賀茂真淵**，**本居宣長**，平田篤胤ら

『古事記伝』の著者〔　　　　　　　　　〕は**惟神の道＝真心**を説き外来思想の〔　　　　　〕を退けた。また「**もののあはれ**」を知る心を大切にすべきと主張した。

③**洋学〔蘭学〕**（西洋の学問）→青木昆陽，前野良沢・杉田玄白，シーボルト，緒方洪庵ら

④民衆思想→鈴木正三，西川如見，石田梅岩，安藤昌益，二宮尊徳ら

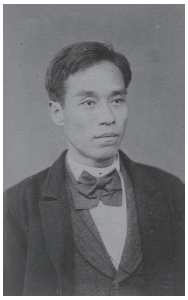
⑤幕末の思想（**和魂洋才**）→横井小楠，佐久間象山，吉田松陰ら

まとめ　日本文化・思想は，国内のものと外来のものが共存・重層して形成された。
日本文化・思想に最も大きな影響を与えたのは仏教と儒学。

Chapter2　近代の日本思想

目標
左翼思想と右翼思想とはそれぞれ何を指すのかを知ろう。
共同体に暮らす無名の人たちを研究する学問とは何かを知ろう。

1　明治期の思想


福沢諭吉

①**啓蒙思想**の導入（明治前期）→森有礼が設立した明六社のメンバーら

〔　　　　　　　　〕→慶應義塾の創設者

A 「**天は人の上に人を造らず**，人の下に人を造らずと云えり」

『**学問のすゝめ**』で〔　　　　　　　　〕**論**を紹介し実学を学ぶ必要性を説く

B 「**一身独立して一国独立す**」

独立自尊の精神（＝独立心）を育て数理学（＝西洋近代科学）の導入を提唱

②**自由民権思想**（明治前期）→国会〔民撰議員〕開設運動

A 〔　　　　　　　　〕“**東洋のルソー**”→『社会契約論』を翻訳し『民約訳解』を出版

恩賜的民権を恢復的民権に変えていくべきと主張

B 植木枝盛→抵抗権を認める私擬憲法案『東洋大日本国国憲按』など

③**国家主義思想**〔右翼思想〕（明治中期～後期）

A 三宅雪嶺らの国粋主義〔国粋保存主義〕

B 徳富蘇峰らの平民主義〔平民的欧化主義〕→日清戦争を契機に国家主義へ

C **岡倉天心〔覚三〕**らの大アジア主義→英文で『東洋の理想』『茶の本』などを著す

④**社会主義思想**〔左翼思想〕（明治後期）→初の社会主義政党は社会民主党（非合法）

A キリスト教的人道主義的社会主義者→安部磯雄・片山潜や木下尚江ら

B 無政府主義的社会主義者→大逆事件で処刑された**幸徳秋水**ら

⑤〔　　　　　　　　〕**教**の受容→プロテスタンティズム〔新教〕が中心

A 熊本バンド（新島襄の同志社英学校）や横浜バンド（植村正久ら）

B 札幌バンド（クラークの札幌農学校）

あ〔　　　　　　　　〕→英文で『代表的日本人』を著す

第一高等中学校講師の時に不敬事件を起こし井上哲次郎から批判される

※**足尾銅山鉱毒事件**では木下尚江や幸徳秋水らと**田中正造**を支援。

い **新渡戸稲造**→英文で『武士道』を著した。国際連盟事務局次長

2　大正・昭和前期の思想

①大正期→ “ **大正デモクラシー** ”

〔　　　　　　　　　〕の**天皇機関説**,〔　　　　　　　　　〕の**民本主義**，石橋湛山の小日本主義，**平塚らいてう**・市川房枝らの女性解放運動など

平塚らいてう

②昭和前期→ “ 昭和ファシズム ”

戦中までの小林秀雄や坂口安吾の活動を含め戦後に政治学者丸山真男らが総括

3　日本の近代文学

①明治期の文学

A　日清戦争前後のロマン〔浪漫〕主義と日露戦争前後の自然主義

B　**夏目漱石→自己本位**に基づき生きる独特の**個人主義**を主張し「則天去私」の境地へ「**外発的開化**」を批判して「〔　　　　〕**的開化**」を主張

C　**森鷗外→**諦念〔レジグナチオン〕の中で「かのように」の哲学を説く

②大正・昭和前期の文学

反自然主義の白樺派や耽美派，新思潮派や新感覚派，**プロレタリア文学**など

4　日本の近代哲学と民俗学

①日本の近代哲学と倫理学

「〔　　　　〕**経験**」を説く**西田幾多郎**と「〔　　　　〕**的存在**」を説く**和辻哲郎**

②日本の**民俗学**

A　〔　　　　　　　　〕→『遠野物語』『先祖の話』などを著した**日本民俗学の祖**

日本民族の歴史・文化の基盤は村落共同体に生きる無名の「**常民**」の生活にある

B　**柳宗悦**

無名の職人により作られた実用品に日本の美を発見し「**民芸**」という造語を広める

C　その他→折口信夫や南方熊楠ら

まとめ　左翼思想は社会主義思想，右翼思想は国家主義思想を指す。
共同体に暮らす無名の人々を研究する学問を民俗学という。

第 3 講　PART1　確認問題

1　縄文時代と関連するものは何か。

①　シャーマニズム　②　アニミズム
③　禊　④　八百万神

2　日本人の倫理観・美意識の一つで，千利休が大成した茶道〔茶の湯〕に現れているものは何か。

①　さび　②　わび
③　無常観　④　幽玄

3　平安時代に天台宗を広めた僧はだれか。

①　行基　②　鑑真
③　空海　④　最澄

4　鎌倉新仏教のうち，一遍が開いた宗派は何か。

①　浄土真宗　②　日蓮宗
③　時宗　④　臨済宗

5　江戸時代に発達した古学のうち，古義学を説いた人物はだれか。

①　伊藤仁斎　②　中江藤樹
③　荻生徂徠　④　山鹿素行

6 江戸時代に『古事記伝』を著し，国学を大成した人物はだれか。

① 杉田玄白　② 安藤昌益
③ 石田梅岩　④ 本居宣長

7 『社会契約論』を翻訳し“東洋のルソー”と呼ばれた人物はだれか。

① 中江兆民　② 福沢諭吉
③ 植木枝盛　④ 森有礼

8 英文で『東洋の理想』『茶の本』などを著した人物はだれか。

① 徳富蘇峰　② 河上肇
③ 幸徳秋水　④ 岡倉天心〔覚三〕

9 大正時代に天皇機関説を説いた人物はだれか。

① 内村鑑三　② 吉野作造
③ 美濃部達吉　④ 新渡戸稲造

10 人間を「間柄的存在」ととらえた人物はだれか。

① 和辻哲郎　② 柳田国男
③ 夏目漱石　④ 西田幾多郎

第 3 講　PART1　確認問題 解答

1 解答：②　アニミズムは精霊信仰のことで，山川草木などのすべてに霊が宿るとする信仰。

①：呪術を意味し，弥生時代から行われるようになった。
③：川や海などの水で心身を清めてケガレやツミを除くことを意味し，大和時代から行われるようになった。
④：自然神や祖先神などの無数の神々の総称で，大和時代から信仰されるようになった。

2 解答：②　わびは，鑑賞の対象となる簡素・閑寂な趣のこと。

①：松尾芭蕉が大成した俳句に現れている。
③：鴨長明『方丈記』や兼好法師『徒然草』に現れている。
④：観阿弥・世阿弥の能〔猿楽能〕に現れている。

3 解答：④　最澄〔伝教大師〕は「一切衆生悉有仏性」と考え，法華経を重視した。

①：奈良時代に民衆の間で布教に尽力した僧。
②：奈良時代に日本に正式な仏教を伝えた唐の高僧。
③：平安時代に真言宗を広めた僧。

4 解答：③　一遍は踊念仏を説いた。

①：悪人正機説を説いた親鸞が開いた宗派。
②：題目を「南無妙法蓮華経」とする日蓮が開いた宗派。
④：栄西が中国から伝えた宗派で，公案問答を行う。

5 **解答：①**

伊藤仁斎は，自他いずれにも偽りをもたない純真な心である「誠」を重視した。

②：陽明学を説いた人物で，愛と敬からなる「孝」を重視した。
③：古文辞学を説いた人物で，礼楽刑政を重視した。
④：聖学を説いた人物で，士道を確立した。

6 **解答：④**

本居宣長は惟神の道＝真心を説き，また「もののあはれ」を知る心を大切にすべきと主張した。

①：洋学〔蘭学〕の代表者で，前野良沢らとともにオランダの医学書を翻訳し『解体新書』として出版した。
②：農業を基本とした平等な社会を理想とした。
③：独自の町人道徳である石門心学を説いた。

7 **解答：①**

中江兆民は，恩賜的民権を恢復的民権に変えていくべきと主張した。

②：『学問のすゝめ』で天賦人権論を紹介し，実学を学ぶ必要性を説いた人物。
③：抵抗権を認める私擬憲法案『東洋大日本国国憲按』をつくった人物。
④：明六社を創立した人物。

8 **解答：④**

岡倉天心〔覚三〕は大アジア主義を説いた。

①：平民主義〔平民的欧化主義〕を説き，日清戦争を契機に国家主義へと移行した。
②：マルクス主義経済学を説いた。
③：無政府主義的社会主義者で，大逆事件で処刑された。

9 **解答：③**　天皇機関説は，天皇は国家の統治機関とする説である。

①：英文で『代表的日本人』を著した人物。
②：憲法擁護と普通選挙の実施を訴え，民本主義を説いた人物。
④：英文で『武士道』を著し，国際連盟事務局次長にもなった人物。

10 **解答：①**　和辻哲郎は，個人主義を批判し，人間は間柄的存在と説いた。

②：『遠野物語』『先祖の話』などを著した日本民俗学の祖。
③：自己本位に基づき生きる独特の個人主義を主張した作家。
④：『善の研究』などを著し，「純粋経験」を説いた思想家。